

講義 2

科目名：太陽・恒星

講義主題：さまざまな波長で探る太陽

担当者：久保雅仁（SOLAR-C プロジェクト）

概要：太陽は、最も身近な恒星で私たち人類にさまざまな影響を与えています。非常に古くから観測されている太陽でも、未だに多数の謎が残されています。本講義では、その中でも特に重要と考えられている研究課題を解説するとともに、太陽研究の最前線を紹介します。

達成目標：太陽研究の重要課題を知り、その解決に向けた取り組みについて理解を深めることを目標とします。

受講要件等： 特になし

履修上の注意： 特になし

授業計画：

1. 太陽物理における最重要課題
2. さまざまな波長で見る太陽の姿
3. 太陽磁場の重要性
4. 太陽研究の最新トピックと今後の動向

参考文献：「現代の天文学」第 10 巻「太陽」、桜井 隆、小島正宜、小杉健郎、柴田一成編、日本評論社(2009)